

2018年10月26日

各位

オリックス株式会社  
(コード番号：8591)

配当方針の変更、剰余金配当（中間配当）および期末配当予想に関するお知らせ

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更、2018年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）の予想について、以下のとおり決議しましたのでお知らせします。

1. 配当方針の変更

当社は、今期の配当性向27%を目安としておりましたが、株主の皆さまへの利益還元のため、2019年3月期から配当性向を30%に引き上げることといたしました。

当社は今後も、利益成長に向けた積極的な投資機会の獲得と安定的かつ継続的な配当との最適なバランスを重視したうえで、配当を実施してまいります。

2. 2019年3月期中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年5月9日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2018年9月30日	2018年9月30日	2017年9月30日
1株当たり配当金	30円00銭	30円00銭	27円00銭
配当金の総額	38,453百万円	—	34,595百万円
効力発生日	2018年12月4日	—	2017年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

3. 2019年3月期期末配当予想の内容

1株当たりの期末配当金の予想額は46円とします。

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
配当予想	—	46円00銭	76円00銭
当期実績 (2019年3月期)	30円00銭	—	—
前期実績 (2018年3月期)	27円00銭	39円00銭	66円00銭

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 松村・前田・長谷川 TEL：03-3435-3167